▼２日目第２回戦

戦評（得点経過）

試合は４回表に広島大学１番神笠にレフトにソロホームランを打たれ０-１と先制を許す。しかし、その裏この回先頭の望岡（海）がセンターオーバーのスリーベースヒットで出塁。続く大岡が初球をライト前に同点となるタイムリーを放ち同点。９番木之本の内野ゴロの間に進塁し２死２塁となって２番望岡（遥）が１-１からライト前にタイムリーヒットで逆転に成功。

６回裏の攻撃では、２死から１番大橋が四球で出塁しワイルドピッチで２塁に進塁し前の打席タイムリーを放った２番望岡（遥）が３-２からの６球目の打球はショートゴロに打ち取られたがタイムミーエラーとなって大橋が生還し３-１とリードを広げる。先発の大岡は本塁打を打たれて以降４安打を許したものの要所を締めて８奪三振の好投で１失点に抑え３-１で勝利し決勝にコマを進めた。